

常任委員会レポート

令和5年度一般会計補正予算をはじめ、条例の一部改正などの議案を、各常任委員会で審査しました。ここでは、その一部を紹介します。

総務委員会

令和5年度袋井市一般会計補正予算(第2号) ～歳入～

Q 国においては、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類へ移行し、経済状況も上向きにある中、地方創生臨時交付金について、今後縮小の方向にあることについて、どのように捉えているか。

A 令和5年度につきましても、国は、新型コロナウイルス感染症対策並びに物価高騰対策に対する予備費を計上しており、今後の情勢によっては、この予備費を活用し、令和5年度においても、追加の執行があるものと考えている。

令和5年度袋井市一般会計補正予算(第2号) ～デジタル田園都市国家構想交付金～

Q 移動市役所(移動窓口)を今回の取組の中で考えているのか。

A 本事業の構成自治体の1つである愛媛県今治市が移動市役所のモデル事業に取り組む予定である。こうした取組などを参考に、今後の庁内窓口の仕組みづくりに向けて研究したい。

袋井市消防団消防ポンプ自動車 売買契約の締結について

Q 今後、各分団に配属をしていく消防団消防ポンプ自動車は普通免許で運転できる3.5トン未満で考えていくのか。

A 普通免許で運転できる3.5トン未満のものを配備していく考えであり、現在5トン車が消防団に配備してあるため、積載量が減ることによる消防戦術の変更なども含めて、消防団では検討している。

民生文教委員会

令和5年度袋井市一般会計補正予算(第2号) ～社会福祉総務費～

Q 低所得世帯支援給付金給付事業の全体事業費2億1,000万円に対する国庫負担金等充当額について、推奨事業メニュー分の2,800万円は、推奨事業として別に充てるべきと考えるがどうか。

A この事業については、原則、全額国庫負担で賄われるものであり、その財源の追加交付は段階的に行われると伺っている。また、推奨事業メニュー分の2,800万円については、本事業において、推奨事業メニューを併用して活用できる制度設計となっていることから、財源を確保するために、推奨事業メニューとして立案した。

令和5年度袋井市一般会計補正予算(第2号) ～文教施設災害復旧費～

Q 広岡河川公園にある3つのグラウンドのうち、真ん中のグラウンドに関しては、以前から水がたまるという状況にあり、これまでの経過を踏まえ、よく精査をし、早急に対応をお願いしたいがどうか。

A グラウンドを整備する際、大雨の状況も想定する必要があった。排水対策については、地元や利用者からも要望や意見も受けていたが、対応が遅れ、申し訳なく思っている。袋井土木事務所と協議に入っており、暗渠排水管を延長する検討を始めるなど、できる限り早く対応してまいりたい。